

2011年10月13日

東リ株式会社

室内空気環境への適合性を現す
CRIによる「Green Label Plus」を
日本で初めて認証取得

東リ株式会社(本社:兵庫県伊丹市 代表取締役社長:柏原賢二)は、2011年9月30日に「Green Label Plus」の認証を取得しました。日本のカーペットメーカー・ブランドとしては初めての取得となります。

Green Label Plusはアメリカのカーペット・ラグ協会(CRI^{※1})により設定された、カーペット製品の室内空気環境への適合性について認証を行うシステムです。欧米の著名なカーペットメーカーはもとより、最近では中国・韓国・タイなどのアジア系のメーカーも認証を取得しています。

この認証の取得によりLEED^{※2}Pointが1ポイント加算されます。近年、LEEDはアメリカのみならず、日本国内を含め世界各国で重要視されているため、環境志向の建築材料を優先的に採用するプロジェクトでは、LEEDのポイント取得に貢献できる商品かどうかを問われることが多くなっています。

【概要】

対象 : 東リ製タイルカーペットのうち、パイルにナイロンを100%使用し、裏面にはPVCを使用した製品

利点 : 当該認証の取得によりLEED Pointが1ポイント加算される。

試験内容: 13種類の揮発性物質(日本の規制13物質とは一部異なる)とTVOCの放散量試験

検査基準: カリフォルニア DHS Section 01350 に準じる

※1 CRI The Carpet and Rug Institute の略称、国際的な権威を有し、アメリカでは全メーカーの95%が加盟

※2 LEED Leadership in Energy & Environmental Design の略称、アメリカの環境性能評価システム



当該認証の Brandmark

以上